

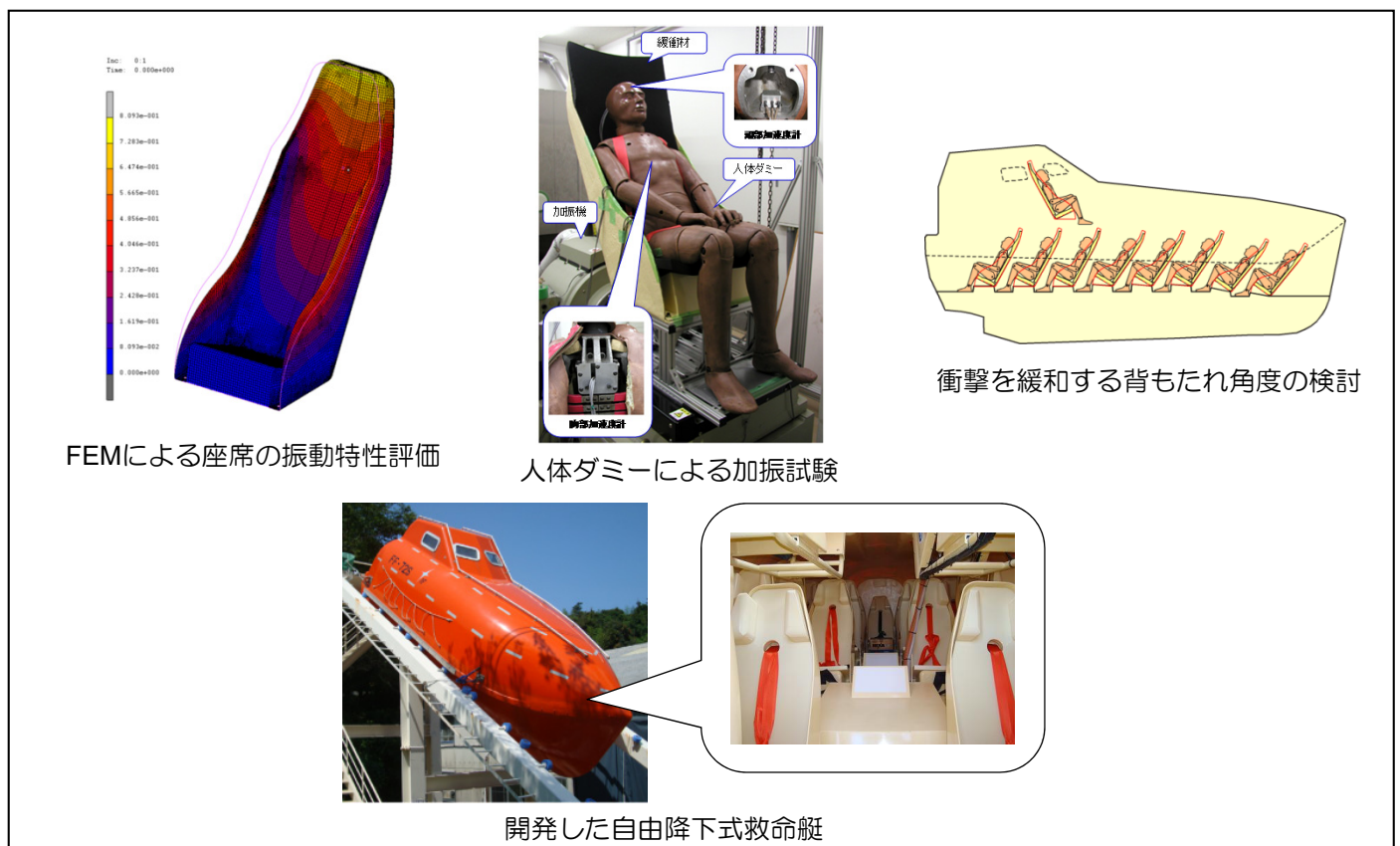
自由降下式救命艇用衝撃緩和座席の開発支援

■支援の概要

バルクキャリア（梱包されていない乾貨物を運ぶ船舶）の緊急脱出設備として自由降下式救命艇の搭載が義務付けられています。自由降下式救命艇は自由落下により30m以上の高さから海面へ突入するため、着水時の衝撃を受けた搭乗者が受傷することが考えられます。そこで、より安全な脱出を実現する衝撃緩和座席の開発について支援を行いました。

■支援の項目

- ①座席の強度・振動的な評価
- ②緩衝材の衝撃緩和特性の評価
- ③人体ダミーによる加振試験



■支援の成果

- ①人体に作用する衝撃を緩和する座席の設計指針を得ることができました
- ②支援企業は国土交通省による検査に合格し、型式承認を取得しました（平成20年11月）
- ③支援企業は開発した自由降下式救命艇を国内の造船所に納入しました（平成21年9月）

担当職員：田村 智弘、木村 悦博

支援企業：株式会社ニシエフ